

# 政策シート 政策名 02 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大

予算費目名 01 スポーツ文化推進費

## 1 基本情報

### (1) 総合計画体系

分野 06 文化・生涯学習

理想の姿 (30年後)	◆創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。
政策の柱 (10年後)	◆音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。 ◆多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

基本政策 01 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

### (2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

東京2020オリンピック・パラリンピックが1年越しの開幕を迎える。ブラジルホストタウンとしてTorcida BRASILの皆さんと選手団を歓迎する。また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、シティマラソンやトップアスリート連携事業などのスポーツイベントについても開催に向けて工夫を凝らし、競技スポーツや生涯スポーツの振興を図る。スポーツ施設については指定管理者との連携のもと、感染症対策を徹底し、安心してスポーツに取り組める環境づくりを行う。さらに、ビーチ・マリンスポーツ推進事業については江之島ビーチコート基本設計とともに、浜名湖沿岸のマリンスポーツに必要な施設整備の検討を進める。

### (3) 関連するSDGsのゴール

③保健	⑧成長・雇用
⑭海洋資源	⑰実施手段

## 2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	2,672,081	2,285,111	2,031,779			
決算	2,616,543	2,243,798				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	117,600	117,600	117,600			
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,734,143	2,361,398	2,149,379			

## 3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
スポーツ実施率(1回以上/週 実施している人の割合)	%	目標	65	65	65	65	65	65
		実績	42.5	49.5				
大型スポーツイベント等誘致数	件	目標	10	10	10	10	10	10
		実績	13	3				
トップアスリート交流人数	人	目標			1,500	1,650	1,820	2,000
		実績						

## 4 前年度(令和2年度)政策評価

### (1) 前年度(令和2年度)実施内容

東京2020オリンピック・パラリンピックが延期となり、ブラジルホストタウンや聖火リレーの取り組みなど1年先送りして準備を進めた。シティマラソンをはじめとする大型スポーツイベントは中止が余儀なくされたが、次回開催に向けて関係団体とともに検討を進めた。スポーツ施設については、緊急事態宣言の発令時に休館の対応をしたほか、解除後も指定管理者と連携し、感染症対策を徹底した上で、安全にスポーツできる環境づくりに努めた。さらには、江之島ビーチコートについては、基本計画を策定し、令和6年のオープンに向けて次段階の検討を進めた。

### (2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	不明
新型コロナウイルス感染症の拡大のため、大会の中止や施設の休館が余儀なくされ、これまでとは全く違う年であった。コロナに翻弄された1年となったが、感染症対策の徹底とデジタルの活用により、スポーツ活動ができる環境づくりを進めた。市民アンケートの結果を見ると、スポーツ実施率は向上しており、また、サークルや地域活動に参加するのではなく、個々にスポーツを行う傾向が見られる。こうした市民の意向を踏まえ、今後の取り組みに反映させ、スポーツ実施率の更なる向上を目指していく。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	スポーツ普及・活性化事業	-	○	○		13,943	4,983	1.2				0.2
2	ブラジルホストタウン交流事業	○	○	○		84,088	52,868	4.1				0.9
3	大型スポーツイベント等誘致事業	○	○	○		45,210	32,750	1.7				0.2
4	ビーチ・マリンスポーツ推進事業	-	○	○		44,148	41,348	0.4				
5	スポーツ発信交流事業	-	○	○		33,220	16,000	2.3				0.4
6	生涯スポーツ振興事業	-	-	-		75,403	67,703	1.1				
7	競技スポーツ振興事業	-	○	○		15,002	10,102	0.7				
8	スポーツ施設運営事業	-	○	○		1,815,716	1,796,116	2.8				
9	スポーツ施設整備基金積立金	-				770	210					0.2
10	スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)	-				21,879	9,699	1.7				0.1
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						2,149,379	2,031,779	16.0				2.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	06	01	02	01	000625000	01	スポーツ振興課	金子哲也	R3.7.1

## 事業シート (事業名) 01 スポーツ普及・活性化事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

浜松市スポーツ協会など本市のスポーツ振興を支える団体と連携を図り、市民のスポーツ活動を活発化させ、市民のスポーツ実施率を向上させる。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H22	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	○	(戦略項目)	118						

#### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの関連性	スポーツ実施率の向上により心身ともに健やかな生活を促し、市民一人ひとりの健康寿命を延伸させる。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	4,678	4,041	4,983			
	決算	4,678	3,370				
	国・県支出		444	587			
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	4,678	2,926	4,396			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		8,960	8,960	8,960			
人工	正規	1	1	1			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0	0	0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		13,638	12,330	13,943			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
トップアスリート交流人数(人)			目標			1,500	1,650	1,820	2,000
			実績						
パラアスリート交流人数(人)		118	目標			450	500	550	600
			実績						
地域スポーツ指導者登録者数(人)			目標	355	360	370	380	390	405
			実績	294	288				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
06 01 02 01 000625000 01 スポーツ振興課 金子哲也 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

・トップアスリート連携事業により、トップアスリートのプレーを間近に感じることでスポーツに対する関心を抱かせ、スポーツ実施に繋げていく。

・「三遠ネオフェニックス(バスケットボール)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「ブレス浜松(バレーボール)」「ジュビロ磐田(サッカー)」などのプロスポーツチームとの連携を図る。

・スポーツ健康相談事業によりメディカルチェックや講演会による啓発を行う。

・浜松市地域スポーツ指導者養成講習会事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)によりスポーツ活動の応援団を増やす。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

・トップアスリート連携事業などを実施し、するスポーツの推進を図った。

・トップアスリート連携事業により、「ホンダFC」、「三遠フェニックス」、「スズキアスリートクラブ」、「ヤマハ発動機ジュビロ」、「ヤマハ野球部」の選手を幼稚園や小中学校に派遣し、トップアスリートのプレーを間近で感じてもらい「みるスポーツ」の振興を図った。

・「スポーツ健康相談事業」において医学的な啓発活動を行うことにより、ケガの予防などの意識を高めた。

・「地域スポーツ指導者講習会養成事業」を実施し地域スポーツ振興のリーダーを育成した。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、接触を避けるためトップアスリート連携事業においては、「おうちトレーニング動画」と題して動画による配信を行った。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・スポーツ推進審議会において、第2期浜松市スポーツ推進計画の進捗状況について「する」「みる」「ささえる」のそれぞれの視点で確認した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・トップアスリート連携事業では、パラスポーツ選手の派遣を加え、障がい者スポーツへの理解を深めていく。

・地域スポーツ指導者について、広報周知を強化し、登録者の確保に努める。

・第2期浜松市スポーツ推進計画の進捗管理をスポーツ推進審議会を中心に実施していく。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目№118】

・地元のトップアスリート等を学校等に派遣する「トップアスリート連携事業」により、スポーツへの興味を抱いてもらう。

・トップアスリート連携事業にパラアスリートの派遣を加え、パラスポーツへの理解と啓発に努める。



# 事業シート (事業名) 02 ブラジルホストタウン交流事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、ブラジルホストタウンの取組みを推進していく。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H30	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	Ⅲ-2(2)イ						
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)	201						

### (4) 関連するSDGsのゴール

		③保健							
								⑩実施手段	
事業とゴールの 関連性	③保健	ブラジルオリンピック・パラリンピック選手事前合宿受け入れで、選手との交流等により、国籍や障害の有無にかかわらず、スポーツに関わる市民が増えることで、市民の健康的な生活を促進する。							
	⑩実施手段	ブラジルオリンピック・パラリンピック選手事前合宿受け入れを機会に、市民とともに国際的なパートナーシップを築き上げ、多文化共生社会を推進する。							

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	80,091	102,076	52,868			
	決算	66,158	102,076				
	国・県支出						
	市債						
	その他	650					
	一般財源	65,508	102,076	52,868			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	31,920	32,620	31,220			
人工	正規	4	4	4			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1	1	1			
年間経費(予算又は決算+A+B)		98,078	134,696	84,088			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
ブラジル選手団との交流人数	Ⅲ- 2(2)イ	201	目標	1,700	1,700	9,300	-	-	-
			実績	1,664	880		-	-	-
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
06 01 02 01 000625000 02 スポーツ振興課 澤田吉延 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・ブラジルオリンピック委員会(以下COB)と東京2020事前合宿地に関する変更協定書締結
- ・ブラジルパラリンピック委員会(以下CPB)と東京2020事前合宿地に関する変更協定書締結
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの延期に伴う受け入れ関連業務契約の解除、精算処理
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックブラジル選手団事前合宿受け入れにおけるCOB及びCPBとの調整
- ・東京オリンピック・パラリンピック推進本部の要請に伴う感染症対策を盛り込んだ選手等受け入れマニュアルの作成
- ・Torcida BRASIL(ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティア)研修用動画作成及び研修会開催
- ・オリパラ教育浜松市内大学連携協議会と連携し市内小中学生とブラジルパラリンピック選手とのリモート交流

#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度

##### 【達成】

- ・COB及びCPBと東京2020オリ・パラのための事前合宿に関する変更協定書を締結した。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、受け入れ関連業務の契約解除、精算処理をした。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックブラジル選手団事前合宿受け入れのためにCOB及びCPBと調整した。
- ・東京オリンピック・パラリンピック推進本部の要請に伴う感染症対策を図った選手等受け入れマニュアルの作成を進めた。
- ・Torcida BRASIL(ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティア)への意向確認アンケートと研修会を開催した。
- ・オリパラ教育浜松市内大学連携協議会と連携した市内小中学生とブラジルパラリンピック選手とのリモート交流を開催した。

##### 【課題】

- ・感染症対策を盛り込んだ選手等受け入れマニュアルの作成及びマニュアルに従ったブラジル選手団事前合宿の環境整備、ブラジル選手との交流。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

東京2020オリンピック・パラリンピックにおける新型コロナウイルス感染症対策調整会議で感染症対策の整理(中間整理)が行われた。東京オリンピック・パラリンピック推進本部からホストタウンや事前キャンプ地となる自治体に対し感染症対策を盛り込んだ選手等受け入れマニュアルの作成について要請があった。

#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

東京2020オリンピック・パラリンピックに参加するブラジル選手団の事前合宿受け入れのために、COB及びCPBとの調整、合宿環境の整備、ボランティア研修の開催など準備を進めた。また、コロナ感染症対策を講じるための受け入れマニュアル作成を進めた。

大項目  小項目  /  事業費  人工

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、ブラジルホストタウンとしてブラジル選手団事前合宿を受け入れる。

#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

##### 【R1-R4重点戦略項目№201】

ブラジルオリンピック・パラリンピック選手団事前合宿受け入れ





(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	06	01	02	01	000625000	03	スポーツ振興課	澤田吉延	R3.7.1

## 事業シート (事業名) 03 大型スポーツイベント等誘致事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

大型スポーツイベントの開催やトップアスリート合宿の誘致などを通じて、市民の皆様にはスポーツの感動に触れていただくため「みるスポーツ」を推進する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H28	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	○	(施策)							
重点戦略	○	(戦略項目)	41	197	199	200			

#### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健						⑧成長・雇用	
							⑰実施手段	
事業とゴールの関連性	○東京オリンピック・パラリンピックや国際大会、全国大会などを通じ、市民がスポーツにおける感動に触れることで、市民の健康的な生活を促進する。(3 保健) ○国際的なスポーツイベントなどを通じ、国際誘客を促進し、交流人口を拡大する。(8 経済成長と雇用) ○世界のアスリートを受け入れることを契機に、国際的なパートナーシップを築き上げ、多文化共生社会を促進する。(17 実施手段)							

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	79,775	6,335	32,750			
	決算	77,968	6,335				
	国・県支出		500	13,788			
	市債						
	その他	650					
	一般財源 一般会計繰入金	77,318	5,835	18,962			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		15,540	12,460	12,460			
人工	正規	2	2	2			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0	0	0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		93,508	18,795	45,210			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
大型スポーツイベント等誘致数(件)	-	41,199	目標	10	10	10	10	10	10
			実績	13	3				
欧米豪からの外国人宿泊客数(千人)	-	200	目標	36	-	-	-	-	-
			実績	31	-	-	-	-	-
大型ビーチ・マリンスポーツイベントの誘致等		197	目標			調査研究・ 目標設定	誘致交渉	誘致交渉	イベントの 開催
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	06	01	02	01	000625000	03	スポーツ振興課	澤田吉延	R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4重点戦略項目№41、197、199、200】

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた事前キャンプ誘致・支援活動
- ・オープンウォータースイミング日本チーム強化合宿の受け入れ
- ・浜松市内で開催されるスポーツ大会への開催事業費補助金の交付
- ・プロスポーツチーム支援に関する地元チームとの調整
- ・大型スポーツイベント誘致に向けた各競技団体との打ち合わせ



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

【達成】

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた事前キャンプ誘致・支援活動を行った。
- ・オープンウォータースイミング日本チームによる強化合宿を受け入れた。
- ・浜松市で開催されるスポーツ大会に対し開催事業費補助金の交付を行った。
- ・プロスポーツ支援に関して地元チームと調整した。
- ・大型スポーツイベント誘致に向けた競技団体と調整した。

【課題】

- ・大会や事前合宿の新型コロナウイルス感染予防対策

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市内で開催される予定であったスポーツ大会を含め、日本国内で開催予定だった大会等も延期や中止が相次ぎ、大会に出場するための事前合宿や強化合宿も延期や中止となった。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

実施結果

- ・事前キャンプ誘致や大型スポーツイベント誘致は、地元競技団体と連携し中央競技団体への調整を図る必要がある。また、浜松市スポーツ大会開催事業費補助金を活用した誘致の可能性も含め調査研究を進めていく必要がある。
- ・プロスポーツ支援について地元プロスポーツチームと調整を行ってきたが、今後はより具体的な支援方法について調整していく。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・大型スポーツイベントの誘致に向け、国際大会に必要な要件などの調査研究を進める。
- ・プロスポーツ支援は、より具体的な支援内容について地元チームと調整していく。
- ・大会組織委員会、県などと連携し、東京2020オリンピック・パラリンピックにかかる聖火リレー、ライブサイトを実施する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目№41、199、200】

- ・浜松アリーナやToBiOなどスポーツ施設を活かした大型スポーツイベントの誘致
- ・大型スポーツイベント誘致に向けた各競技団体へのヒアリングを実施
- ・各種国際大会、全国大会の開催誘致及び大会運営を支援する大会補助金の交付
- ・大会参加のための事前合宿の誘致及び受け入れ
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックにかかる聖火リレー、ライブサイトの準備及び実施
- ・全国高等学校選抜ボート大会の開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への開催負担金)
- ・プロスポーツ支援に関する地元チームとの調整

## 補助シート (重点戦略 事業工程表)

(事業名) 03 大型スポーツイベント等誘致事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
41 199	国際大会や全国大会の誘致、大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。	国際大会や全国大会の誘致、大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。	国際大会や全国大会の誘致やナショナルチームの大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。 聖火リレーやライブサイトの開催地になることで、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への関わりの契機につなげる。	国際大会や全国大会の誘致やナショナルチームの大会前の合宿地として選手団の受け入れを行うことにより、市民の皆様がトップレベルのプレーを目の当たりにする環境を築くとともに、外国人等の宿泊客者数の増加を図る。
200	ラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ地として事前合宿の受け入れ契機として、欧米豪からの外国人宿泊客者数の増加を図る。			



(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	06	01	02	01	000625000	04	スポーツ振興課	金子哲也	R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・ビーチ・マリンスポーツ推進協議会部会の開催  
「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」に基づく各種事業展開について、ビーチ・マリンスポーツ推進協議会に加盟する競技団体による部会を開催し、意見聴取を行う。
- ・遠州灘海浜公園江之島地区整備基本計画の策定(～R2.5)  
江之島ビーチコートをビーチ・マリンスポーツ振興の拠点として再整備するにあたり、具体的な整備内容について整理し、基本計画としてまとめる(令和2年5月まで)。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・ビーチ・マリンスポーツ推進協議会部会開催し、各競技団体と情報交換を実施した。
- ・遠州灘海浜公園江之島地区整備基本計画を策定した。
- ・基本計画を基に施設の基本設計を実施するため、プロポーザル方式により事業者を選定した。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・国内最大級の整備に向けて、ドームなど屋根の設置を要望されている。
- ・江之島ビーチコートに続く整備として、地区の検討を進める必要がある。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・事業化計画にて示したゾーニング別の施設整備等について、順次事業検討していく。
- ・江之島ビーチコートの基本設計→実施設計→整備工事と事業を展開し、令和6年7月の供用開始を目指す。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【ビーチ・マリンスポーツ推進事業】【R1-R4重点戦略項目No.196】

- ・江之島ビーチコートの基本設計を実施する。
- ・江之島ビーチコートに続く整備地区について検討する。
- ・ビーチ・マリンスポーツ推進協議会部会を開催し、基本設計の進捗や大会・イベント開催に関する情報交換を実施する。



# 事業シート (事業名) 05 スポーツ発信交流事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

「浜松シティマラソン」を開催し、市内外に浜松の魅力を発信するとともに、大会に携わるボランティアスタッフを募集し、大会参加者との交流の場を提供することで「するスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進を図る。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H19	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	○	(戦略項目)	119						

### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの関連性	スポーツ実施率の向上により心身ともに健やかな生活を促し、市民一人ひとりの健康寿命を延伸させる。								

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	21,234		16,000			
	決算	19,411					
	国・県支出						
	市債						
	その他	9,000		5,000			
	一般財源 一般会計繰入金	10,411		11,000			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		16,520	16,520	17,220			
人工	正規	2	2	2			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0	0	0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		35,931	16,520	33,220			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
浜松シティマラソン中学生ボランティア数			目標		180	190	200	210	220
			実績	165					
デュアルモードでスポーツに取り組む機会の提供		119	目標			リモートランの検討	リモートランの実施		
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
06 01 02 01 000625000 05 スポーツ振興課 金子哲也 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

・令和3年2月14日の開催を予定していた第17回浜松シティマラソンは中止。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

・令和3年2月14日に開催を予定していた第17回浜松シティマラソンは新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止とした。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、浜松シティマラソンだけでなく、他都市のマラソン大会も相次いで中止となった。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・日本陸連のガイダンスを検証した結果、実施が困難と判断し中止を決定した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での安全な大会開催を目指す。  
・本大会と同時にリモートランの実施を検討し、ウイズコロナの大会を模索する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

・ハーフマラソンコースの日本陸連の公認を更新し、大会の継続を目指す。  
・コロナ対策を講じた上でウイズコロナの第18回浜松シティマラソンを開催する。





# 事業シート (事業名) 06 生涯スポーツ振興事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進とスポーツ実施率の向上を図る。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの関連性	スポーツ実施率の向上により心身ともに健やかな生活を促し、市民一人ひとりの健康寿命を延伸させる。								

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	70,228	77,452	67,703			
	決算	69,162	75,507				
	国・県支出						
	市債						
	その他	49,616	21,990	39,212			
	一般財源	19,546	53,517	28,491			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	7,000	7,000	7,700			
人工	正規	1	1	1			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		76,162	82,507	75,403			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
年間学校開放施設利用者数(千人)			目標	1,680	1,680	1,680	1,680	1,680	1,680
			実績	1,532	R3.6月頃確定				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 06 基本政策 01 政策 02 予算費目 01 所属コード 000625000 事業 06 (担当課) スポーツ振興課 (責任者) 金子哲也 (基準日) R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

##### 【地域スポーツ大会開催事業】

・市民スポーツ祭などを開催。

##### 【スポーツ推進委員等活動支援事業】

・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。

##### 【体育振興会等地域スポーツ普及事業】

・校区体育振興会や浜松市スポーツ協会支部が行う地域での体育活動への支援。

##### 【小中学校スポーツ施設開放事業】

・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

##### 【地域スポーツ大会開催事業】

・スポーツ大会の参加機会を提供することができた(一部中止)。

##### 【体育振興会等地域スポーツ振興事業】

・各地域ごとに独自のスポーツイベントを開催し、地域スポーツの普及が図られた(一部中止)。

##### 【小中学校スポーツ施設開放事業】

・学校スポーツ施設が有効利用され、地域住民のスポーツ振興が図られた。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各事業が縮小・中止となったものがあった。

・学校スポーツ施設についても学校の休校措置に伴い、一定期間の利用を制限した。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・各競技団体の努力により、代替大会や規模を縮小しての大会開催を実施した。

・施設再開後の小中学校スポーツ施設開放事業については、地域スポーツ活動の拠点として有効活用が図られた。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・コロナ禍の中において、各競技団体等に大会等の実施に向けての助言・提案を行い、スポーツ機会の提供を継続する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

##### 【地域スポーツ大会開催事業】

・市民スポーツ祭などの開催。

##### 【スポーツ推進委員等活動支援事業】

・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。

##### 【体育振興会等地域スポーツ普及事業】

・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。

##### 【小中学校スポーツ施設開放事業】

・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	06	01	02	01	000625000	07	スポーツ振興課	金子哲也	R3.7.1

# 事業シート (事業名) 07 競技スポーツ振興事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

競技力の向上を目的とした選手育成事業の実施や全国大会出場者への激励金贈呈、競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H19	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	○	(戦略項目)	117						

### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの関連性	スポーツ実施率の向上により、健康寿命が延びていることを市民が実感できるようにする。								

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	10,260	10,256	10,102			
	決算	10,098	6,798				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	10,098	6,798	10,102			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,900	4,900	4,900			
人工	正規	1	1	1			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		14,998	11,698	15,002			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
高校生以下の全国大会出場者数 (人)		117	目標	870	876	882	888	894	900
			実績	812	R3.6頃確定				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- 【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】
- ・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市南部、北部、の2チームを出場させる。
- 【ジュニアスポーツ育成事業】
- ・市内の中学生で素質のある選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。
  - ・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。
- 【全国大会出場選手等激励事業】
- ・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- 【市町対抗駅伝競走大会】
- ・浜松市南部が4位、浜松市北部が優勝と2チームが好成績を収めた。
- 【ジュニアスポーツ育成事業】
- ・中体連主催の全国大会は中止となった。
- 【全国大会出場選手等激励事業】
- ・全国大会の中止が相次ぎ激励金の申請数が大きく減少した。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、国際大会、全国大会の中止が相次いだ。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・ジュニアスポーツ競技力向上等事業補助金は一部の団体(2団体)の利用に偏っている。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・ジュニアスポーツ競技力向上等事業費補助金交付要綱を改正し、より多くの団体が活用できるよう見直した。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目No.117】

##### 【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

- ・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会でチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市南部、北部の2チームを出場させる。

##### 【ジュニアスポーツ育成事業】

- ・市内の中学生で選抜選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。
- ・ジュニアスポーツ競技力向上等事業費補助金交付要綱を見直し、多くの団体に補助金を活用してもらう。

##### 【全国大会出場選手等激励事業】

- ・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。



# 事業シート (事業名) 08 スポーツ施設運営事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

スポーツ施設の適正な管理運営、効果的な整備を行い、競技スポーツ・生涯スポーツの場を提供する。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H19	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	○	(戦略項目)	116	202	203				

### (4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの関連性	スポーツ実施率の向上により、心身ともに健やかな生活を促し、市民一人ひとりの健康寿命を延伸させる。								

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	1,877,265	2,062,190	1,796,116			
	決算	1,853,579	2,029,313				
	国・県支出		68,148				
	市債	368,200	152,600	333,400			
	その他	117,862	465,264	122,905			
	一般財源 一般会計繰入金	1,367,517	1,343,301	1,339,811			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		18,200	21,000	19,600			
人工	正規	3	3	3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		1,871,779	2,050,313	1,815,716			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
生涯スポーツ施設の利用者数(千人)		116	目標	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
			実績	5,417	R3.6頃確定				
新野球場を含めた遠州灘海浜公園の施設整備等に向けた静岡県との協議		202	目標	県協議(基本計画)	県協議	県協議	県協議	県協議	県協議
			実績	県協議(基本計画)	県協議				
四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討		203	目標	委員会協議	整備方針策定	整備方針策定	方向性の検討	基本構想	基本構想
			実績	委員会協議	委員会協議				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	06	01	02	01	000625000	08	スポーツ振興課	金子哲也	R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4重点戦略項目№116】

- ・民間事業者への委託等によりスポーツ施設55施設の管理運営を行う。
- ・機能維持・向上のための修繕工事等を実施する。

【R1-R4重点戦略項目№202,203】

- ・県立野球場の整備に向けての県との連携協力を行う。
- ・四ツ池公園運動施設の整備検討を行う。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

**(1) 事業の成果と課題**

指標の達成度

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月22日から5月31日まで(屋外施設は5月17日まで)施設を休館したことにより利用者数は減少した。
- ・施設再開にあたっては、指定管理者と連携し感染防止対策を講じ、安心して利用できる環境を整えた。
- ・四ツ池公園陸上競技場改修工事を実施し、第2種公認を更新するなど、機能維持に必要な工事を実施した。
- ・静岡県の野球場基本計画策定に向け、県との情報交換を行った。

**(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大



#### 6 事業の見直し (Action)

**(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)**

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・四ツ池公園陸上競技場第2種公認更新のための改修工事実施により事業費が増大した。
- ・施設の機能維持のため計画的に修繕工事を実施していく必要がある。

**(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)**

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・安全性の確保を最優先とし、計画的に修繕を進めるが、老朽化した施設が多いため、施設の統合・縮小・廃止などの検討を行う。
- ・四ツ池公園運動施設については、県の動きを踏まえ、方向性を決定する必要がある。
- ・指定管理の更新時には、利用者の声を反映し、より効果的な施設の組み合わせを検討する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目№.116】

- ・感染症対策を講じた上で指定管理者への委託等により、スポーツ施設を管理運営する。
- ・浜松アリーナの舞台照明設備更新や浜松球場の高圧受変電設備改修など施設の機能維持のための工事を実施する。
- ・ToBiOの次期事業に向けた民活手法導入可能性調査を実施する。

【R1-R4重点戦略項目№.202、203】

- ・四ツ池公園運動施設について、県の動きを踏まえ、特別委員会で協議のうえ整備の方向性を決定する。整備方針策定後は、基本構想策定に向けたサウンディング調査を行う。
- ・静岡県の野球場の整備に向けて、県との連携協力を行う。



## 補助シート(重点戦略事業工程表)

(事業名) 08 スポーツ施設運営事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
116	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。
202	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向け県との協議を行う。	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向け県との協議を行う。	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向け県との協議を行う。	・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画等策定に向け県との協議を行う。
203	・四ツ池公園運動施設再整備について特別委員会で協議を行う。	・四ツ池公園運動施設再整備について特別委員会で協議を行い、整備方針を策定する。	・県による遠州灘海浜公園(篠原地区)整備に向けた動向を踏まえ、四ツ池公園運動施設の整備方針を策定する。	・整備方針に基づいたサウンディング調査を行い、四ツ池公園運動施設の整備の方向性を検討する。

# 事業シート (事業名) 09 スポーツ施設整備基金積立金

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

浜松市スポーツ施設整備基金の積立金。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
S50	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例

### (3) 事業の位置付け

主要事業		※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略		(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの関連性									
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	500,242	464	210			
	決算	500,192	264				
	国・県支出						
	市債						
	その他	192	264	210			
	一般財源 一般会計繰入金	500,000					
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		280	560	560			
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0	0	0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		500,472	824	770			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
06 01 02 01 000625000 09 スポーツ振興課 金子哲也 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

浜松市スポーツ施設整備基金の運用益や市民からの寄附金を積み立てる。なお、基金は条例に基づきスポーツ施設の整備費に充当する。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度   
・運用益を基金へ積み立てた。  
R2年度末基金残高＝686,244,620円

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工   
令和2年度は一般財源からの積み立てがなく、運用益収入のみであったため、事業費は縮小した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工   
基金を有効に活用し、計画的な施設整備に努める。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例に基づき、基金の運用益を基金に繰り入れし積み立てる。また、市民、民間事業者などからの寄附金があれば、基金に積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

# 事業シート

(事業名) 10 スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

--

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H19	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業		※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略		(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性	
----------------	--

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	12,633	9,591	9,699			
	決算	10,681	8,346				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	10,681	8,346	9,699			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		11,480	10,780	12,180			
人工	正規	2	2	2			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0	0	0			
年間経費(予算又は決算+A+B)		22,161	19,126	21,879			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
06 01 02 01 000625000 10 スポーツ振興課 金子哲也 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)